

日本経済新聞 平成23年8月11日

株式会社 シー・シー・ユー

CCU 除雪車配備 ネットで 自治体向けシステム開発

ソフトウェア開発のシー・シー・ユー(CCU)は、インターネットを使って自治体が除雪車を簡単に配備できるシ

ステム「除雪REN楽」を開発し、11月に発売する。出動可能な除雪車をネットを通じて確認して依頼するので、出動までの時間を短縮できる。

自治体の除雪担当者は画面内のボタンを押すだけで、契約している除雪

業者の携帯電話あてに、出動依頼のメールを一斉送信できる。送る文章は事前に登録されており、操作は10秒程度で完了する。

メールを受け取った業者が、画面内に記載されたURLをクリックすると、自動的に出動可能な業者としてシステムに登録される仕組みだ。

実験では電話で連絡すると、すべての契約業者から返事を受け取るまでに平均45分程度かかったが、除雪REN楽は5分で済んだ。

全地球測位システム(GPS)の装置を除雪車に載せ、データをシステムに吸い上げれば、業者ごとの除雪距離を集計でき、除雪費の支払いに必要な伝票を容易に作成できる。

システム利用料は除雪の依頼先が200社までは月2万円、650社では月6万5000円。除雪のほか、安否確認システムとしても売り込む。